

# いわてトライアングッドのご紹介



特定非営利活動法人

**いわて連携復興センター**

NPO IWATE Fukko Collaboration Center



いわて  
連携復興  
センターとは？

被災地と岩手県内外の  
支援団体を繋ぐ役割を担う  
中間支援NPOです。

※詳しくはお手元のパンフレットにて。

いわて  
トライアングッド  
とは？

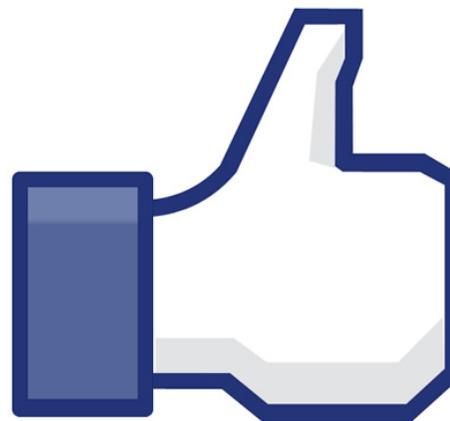
いわて連携復興センターが  
企画・推進している、  
岩手県内の**NPOと企業**等の  
**win-winの連携**を促進する  
プロジェクトです。



## トライアングッドの由来

TRY !

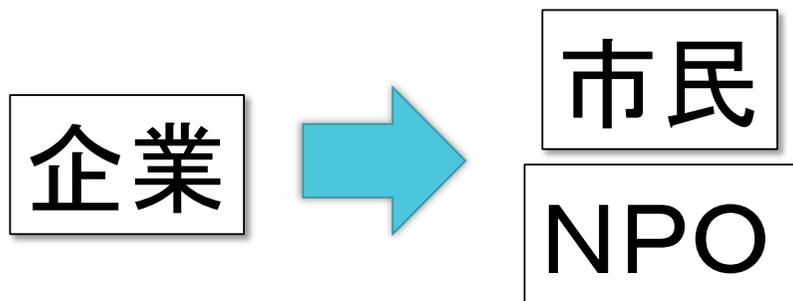
&



岩手のグッド(いいね!)な  
活動(トライ)を応援するプロジェクトに、  
市民のみなさんが普段の生活の中で  
気軽にトライしてほしい。

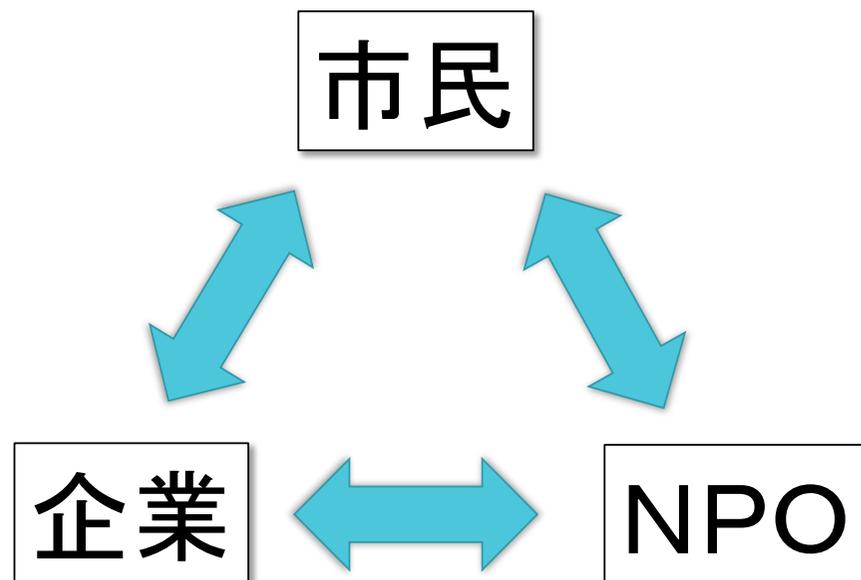
また、このトライとグッドの他、  
トライアングルにもかけている。

before



一方通行…

after



トライアングル=三角、参画

三方よし！



# これまでの実績②

大樋町の赤武酒造さんは、明治29年に創業された歴史ある酒蔵です。

しかし、東日本大震災により、平成21年から盛岡市で酒造られています。もう一度、酒蔵を大樋町で再興することを願いながら...

その赤武酒造さんの代表的な銘柄『浜娘』の復活と2年目の新酒『純米搾りたて生』、『本醸造搾りたて生』が12月10日にリリースされます。そこで、その新酒を楽しむ会を開催すると共に、赤武酒造さんの震災からこれまでの歩みをお伝えいただき、また、今もなお大樋町で支援活動に尽力されているNPO法人吉里吉里園さんから、その活動をご紹介いただきます。大樋の今を知り、これからを考え、そして『浜娘』がより味わい深いものに感じていただく機会にしていだけましたら幸いです。

また、赤武酒造さんとSAVE WASTEさんが共同開催された「『赤武の部会』」(8月30日開催)も、お楽しみいただく予定です。



## 浜娘の新酒を 楽しみながら 大樋の今を知る

**日時** 2014年12月19日[金]  
[START] 19:00 - 21:00 [OPEN] 18:30

**場所** KAKERU  
盛岡市大沢川第3-6-7 TEL.019-613-8485

**参加費** 3000円(交流会費として)  
※お料理+飲み放題付(新酒も)

**内容**

- ・趣旨説明
- ・酒蔵のこれまでとこれから
- ・大樋の今・NPO法人吉里吉里園より
- ・新酒紹介
- ・交流会

**お問合わせ・お申込み**  
NPO法人いわて連携復興センター(田嶋・伊藤) TEL.0197-72-6200 MAIL:itoh@ifc.jp

※イベントは、いわて連携復興センター企画・推進している。各手前NPOとの協働のイベントの連携を促進するプロジェクト「いわてコラボプラットフォーム」の一環として開催いたします。

協賛: NPO法人いわて連携復興センター  
協賛: 特定非営利活動法人「NPO法人吉里吉里園」/一般社団法人SAVE WASTE(株式会社)Market WASTE(KAKERU)/フアン・インテグレーション・マーケティング

## いわて缶詰力向上委員会

岩手県産株式会社 × 特定非営利活動法人フードバンク岩手

缶詰に詰まっているのは  
食材だけではありません。

そこに詰め込まれている様々な食材や野菜を知りながら、また実際に食べてみながら、企業とNPO、そして市民の協力が進むイベントを開催いたします。今回は、岩手県産の缶詰を中心とした缶詰の知識を深めた「Cava缶詰」をテーマとし、その可能性を探っていきます。缶詰の歴史、ご飯のお供に、そのままでもよし、ひと手間加えてよし。そして、保存食としても優れた缶詰の「食付」という楽しみもご紹介いたします。

食材の知識として第1次発表が取り上げられる予定です。第2次発表は「食付」の発表、その知識を基に缶詰の可能性を知っていただく機会にしたいと考えています。



**2015 3.28 缶詰**  
19:00-20:00 (OPEN) 17:30  
@KAKERU  
盛岡市大沢川第3-6-7 TEL.019-613-8485  
参加費 ¥3,000  
※交流会費として

**岩手県産株式会社とは?**  
食品の製造販売を目的として、岩手県産物(岩手産)を主として生産し、販売・加工を行う株式会社。食品、飲料、化粧品、日用品、医薬品、健康食品、ペット用品、文具用品、雑貨、玩具、おもちゃ、インテリア、ファッション、美容用品、その他、幅広い分野で製品を生産・販売している。2013年、一般社団法人、岩手県産物振興センターを設立し、Cava缶詰を開発。

**特定非営利活動法人フードバンク岩手とは?**  
食料品や日用品を必要とする社会福祉施設や高齢者福祉施設等に提供することにより、困窮する高齢者や障害者等の生活の安定を図ることを目的として、2011年に設立された公益財団法人。食品・日用品の提供を通じて、困窮する高齢者や障害者等の生活の安定を図ることを目的として、2011年に設立された公益財団法人。



**知る**

岩手県産株式会社より、Cava缶詰の歴史や製造工程についてご紹介いたします。



**食べる**

Cava缶詰を使った創作料理をお店から直接ご紹介いたします。



**寄付する**

フードバンク岩手さんより、缶詰(食品)の新たな使い方を紹介いたします。

※イベントは、いわて連携復興センター企画・推進している。各手前NPOとの協働のイベントの連携を促進するプロジェクト「いわてコラボプラットフォーム」の一環として開催いたします。

協賛: NPO法人いわて連携復興センター  
協賛: 特定非営利活動法人「いわて連携復興センター」  
TEL.:0197-72-6200(日・月・火)  
MAIL: itoh@ifc.jp

協賛: 岩手県産株式会社 / 特定非営利活動法人「フードバンク岩手」 / 一般社団法人「SAVE WASTE (株式会社) Market WASTE (KAKERU)」 / ファン・インテグレーション・マーケティング / 協賛: Utsunomiya Foundation



ニーズ  
型

・NPO＝のんのりのだ物語

県内の学生に野田村を知ってほしい。  
ボランティアに入ってほしい。



・企業＝盛岡医療福祉専門学校

ボランティア実習を  
させてもらうところを探している。  
新入生に被災地を知ってもらいたい。



・市民＝野田村住民



## 事例紹介①

これからの応援を  
考えるツアーな野田

のんのりのだ物語にアテンドしてもらう形で、  
盛岡医療福祉専門学校 保育福祉学科1年生と  
教員の数名が参加するツアーを企画・実施。  
その後、授業にも参加。



その成果として、  
保育福祉学科1年生がみんなで企画した  
**ボランティア実習が実現！**

住民の方々にも受け入れられ、  
現在も民泊実習を行っているなど、  
**引き続き連携は続いている。**



## 事例紹介②

食べて飲んで  
騒いで復興支援！

・企業＝居酒屋 里伊

寄附付き商品やってみませんか？

・NPO＝ユナイテッドグリーン

寄附を受けていただけますか？

・市民＝お客様



# 実施までの流れ

情報収集

「復興に関心の高いお店はないか？」  
「話題性が欲しいお店はないか？」 etc.

営業(オファー)

ヒアリング(興味関心など)

「どういった分野の復興に興味があるか？」  
「縁のある地域は？」 etc.

推薦団体選定・決定

団体に確認

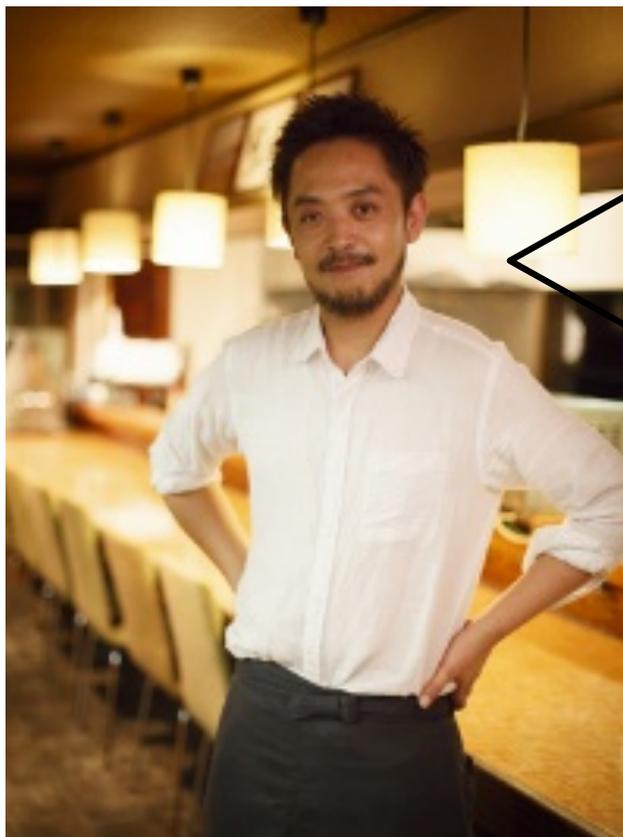
企画・実施

寄附付き商品やってみませんか？

寄附を受けていただけますか？



## NPOと連携してみてもいい...



店長の伊勢さん(釜石市出身)

宴会コースはだいたい3500円か4000円だが、**5000円コース**にしてもらえる**きっかけ**になった。

また、関わるみなさんが周知してくれたので**知名度も上がった**。

そして何よりも、内陸に居ながら、釜石を支援できていることが嬉しいし、お客様にも**復興支援を今一度意識**してもらえた！

## まとめ

年々、復興への関心が  
低くなっていくことを受け止めた上で、  
それでも関心を持ってもらえるような連携を促し、  
自然と市民がそこに参加してもらう  
**工夫と努力**がこれから必要になる。



ご清聴ありがとうございました。